



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 株式会社オーハシテクニカ 上場取引所 東
 コード番号 7628 URL <http://www.ohashi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 富義
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 穂満 敏朗 (TEL) 03(5404)4418
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有・無
 四半期決算説明会開催の有無：有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	8,295	60.2	473	—	480	—	209	—
22年3月期第1四半期	5,179	△50.0	△255	—	△256	—	△235	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	13	39	—	—
22年3月期第1四半期	△15	06	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年3月期第1四半期	26,087		13,707		51.9		866	80
22年3月期	25,721		13,507		51.9		854	69

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 13,545百万円 22年3月期 13,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
22年3月期	—	—	5	00	—	7	00	12	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	7	00	—	8	00	15	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：有・無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	15,500	30.6	700	—	700	—	350	—	22	40
通期	32,000	15.4	1,500	129.4	1,500	134.5	750	278.3	47	99

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有・無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3 ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有・無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無

② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	18,390,040株	22年3月期	18,390,040株
23年3月期1Q	2,763,070株	22年3月期	2,763,070株
23年3月期1Q	15,626,970株	22年3月期1Q	15,626,970株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や輸出の増加などにより、緩やかな回復基調となりました。当社の主力事業分野の自動車業界におきましても、国内販売ではエコカー減税による回復基調の継続、海外においては中国の需要拡大に加えて、北米の回復が見られたことから、順調に推移してまいりました。

このような状況下、当社グループでは業務の効率化と経費削減策を継続する一方で、積極的な営業展開により、業績の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は82億9千5百万円（前年同期比60.2%増）、営業利益は4億7千3百万円（前年同期は2億5千5百万円の営業損失）、経常利益は4億8千万円（前年同期は2億5千6百万円の経常損失）、四半期純利益は2億9百万円（前年同期は2億3千5百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

売上高は62億2千7百万円（前年同期比62.0%増）、営業利益は3億7千万円となりました。

②北米

売上高は18億2千6百万円（前年同期比96.4%増）、営業利益は6千6百万円となりました。

③アジア

売上高は7億4千万円（前年同期比84.3%増）、営業利益は8千8百万円となりました。

④中国

売上高は6億6千6百万円（前年同期比79.3%増）、営業利益は5千7百万円となりました。

⑤欧州

売上高は2億4千4百万円（前年同期比75.1%増）、5百万円の営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、現金及び預金は減少したものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品等の流動資産の増加等により、前連結会計年度末比3億6千5百万円増加し260億8千7百万円となりました。

負債の残高は、未払法人税等の減少がありましたが、支払手形及び買掛金等の増加に伴い、前連結会計年度末比1億6千6百万円増加し123億8千万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金及び評価・換算差額等が増加した結果、137億7百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億1千6百万円減少し61億9千万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、9千2百万円の資金の減少となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が4億6百万円、仕入債務が2億3千8百万円の増加となりましたが、売上債権が3億8百万円増加、たな卸資産が4億8千5百万円増加及び法人税等の支払額が3億6千5百万円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は2億5百万円となりました。

これは主に、固定資産の取得1億3千3百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は1億3千1百万円となりました。

これは主に、配当金の支払1億9百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成22年5月19日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関して、実地たな卸を省略し前連結会計年度に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は、それぞれ239千円減少し、税金等調整前四半期純利益は23,203千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は26,513千円であります。

② 連結財務諸表に関する会計基準の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(追加情報)

前第1四半期連結累計期間において、営業外費用の「支払利息」に含めて表示しておりました「支払保証料」は、営業外費用の状況をより明瞭に表示するため、当第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第1四半期連結累計期間の営業外費用の「支払利息」に含まれる「支払保証料」は2,947千円あります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,190,483	6,606,700
受取手形及び売掛金	7,395,220	7,058,276
商品及び製品	3,409,666	2,937,771
仕掛品	197,922	192,688
原材料及び貯蔵品	583,710	549,330
繰延税金資産	365,103	366,383
その他	170,542	208,625
貸倒引当金	△11,994	△11,793
流動資産合計	18,300,654	17,907,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,521,045	2,455,795
減価償却累計額	△899,424	△843,699
建物及び構築物(純額)	1,621,620	1,612,096
機械装置及び運搬具	4,955,141	4,811,165
減価償却累計額	△2,643,506	△2,472,778
機械装置及び運搬具(純額)	2,311,634	2,338,386
工具、器具及び備品	2,845,261	2,815,191
減価償却累計額	△2,553,004	△2,513,951
工具、器具及び備品(純額)	292,256	301,240
土地	631,387	618,671
建設仮勘定	12,942	682
有形固定資産合計	4,869,840	4,871,077
無形固定資産		
のれん	580,569	603,209
ソフトウェア	111,541	132,237
その他	124,792	125,866
無形固定資産合計	816,903	861,313
投資その他の資産		
投資有価証券	411,317	398,318
繰延税金資産	197,244	189,164
長期預金	600,000	600,000
その他	893,968	895,801
貸倒引当金	△2,497	△2,205
投資その他の資産合計	2,100,033	2,081,078
固定資産合計	7,786,777	7,813,469
資産合計	26,087,432	25,721,452

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,393,319	8,132,557
1年内償還予定の社債	240,000	240,000
未払法人税等	206,234	388,989
賞与引当金	127,755	160,250
役員賞与引当金	12,140	43,000
その他	707,418	589,572
流動負債合計	9,686,867	9,554,369
固定負債		
社債	2,020,000	2,020,000
繰延税金負債	60,632	56,171
退職給付引当金	529,576	521,058
資産除去債務	26,513	—
その他	56,563	62,381
固定負債合計	2,693,286	2,659,611
負債合計	12,380,153	12,213,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,444	1,611,444
利益剰余金	12,855,164	12,755,349
自己株式	△1,958,727	△1,958,727
株主資本合計	14,333,553	14,233,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,090	55,573
為替換算調整勘定	△836,262	△933,017
評価・換算差額等合計	△788,172	△877,444
新株予約権	3,360	3,360
少数株主持分	158,537	147,817
純資産合計	13,707,278	13,507,470
負債純資産合計	26,087,432	25,721,452

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	5,179,040	8,295,394
売上原価	4,227,678	6,463,053
売上総利益	951,361	1,832,341
販売費及び一般管理費	1,206,544	1,359,047
営業利益又は営業損失(△)	△255,182	473,293
営業外収益		
受取利息	4,225	2,085
受取配当金	2,643	2,730
受取賃貸料	6,223	—
作業くず売却益	3,216	9,120
その他	7,134	4,288
営業外収益合計	23,442	18,224
営業外費用		
支払利息	11,300	6,516
支払保証料	—	2,644
為替差損	9,010	464
賃貸費用	4,110	—
その他	417	1,030
営業外費用合計	24,838	10,656
経常利益又は経常損失(△)	△256,578	480,862
特別利益		
固定資産売却益	11	181
貸倒引当金戻入額	4,191	—
その他	—	8
特別利益合計	4,203	189
特別損失		
固定資産除却損	471	156
固定資産売却損	1,492	—
投資有価証券評価損	—	51,430
ゴルフ会員権評価損	645	—
事業構造改善費用	5,585	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
特別損失合計	8,195	74,551
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△260,570	406,500
法人税、住民税及び事業税	16,021	189,601
法人税等調整額	△35,320	3,051
法人税等合計	△19,298	192,652
少数株主損益調整前四半期純利益	—	213,847
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,921	4,643
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△235,350	209,204

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△260,570	406,500
減価償却費	207,517	209,954
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
のれん償却額	22,672	22,640
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,761	8,228
賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,491	△32,920
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,000	△30,860
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,162	441
受取利息及び受取配当金	△6,868	△4,815
支払利息	11,300	6,516
投資有価証券評価損益(△は益)	—	51,430
固定資産売却損益(△は益)	1,480	△181
固定資産除却損	471	156
売上債権の増減額(△は増加)	271,380	△308,754
たな卸資産の増減額(△は増加)	375,432	△485,993
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,212,939	238,158
その他投資の増減額(△は増加)	177	△1,663
その他	341,418	167,077
小計	△354,941	268,880
利息及び配当金の受取額	5,280	4,824
利息の支払額	△2,118	△483
法人税等の支払額	△45,802	△365,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	△397,582	△92,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△113,415	△131,622
有形固定資産の売却による収入	206	522
無形固定資産の取得による支出	△5,425	△1,756
無形固定資産の売却による収入	—	121
投資有価証券の取得による支出	△1,621	△77,045
貸付けによる支出	△1,375	△1,800
貸付金の回収による収入	3,169	5,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,462	△205,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△8,462	△21,669
配当金の支払額	△78,134	△109,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,597	△131,058
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,349	13,416
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△618,991	△416,216
現金及び現金同等物の期首残高	4,070,929	6,606,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,451,938	6,190,483

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	自動車関連 部品事業 (千円)	情報通信関 連部品事業 (千円)	その他関連 部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高	4,828,696	200,006	150,337	5,179,040	—	5,179,040
営業利益又は営業損失(△)	△12,351	△22,750	24,474	△10,627	(244,555)	△255,182

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	O A関連部品、その他関連部品

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンラ ンド (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高	3,844,210	930,135	401,832	139,916	371,797	7,599	5,695,492	(516,452)	5,179,040
営業利益又は営業損失(△)	131,504	△95,397	△15,890	△19,570	△48,486	△1,252	△49,093	(206,089)	△255,182

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I 海外売上高(千円)	938,302	711,845	169,766	1,819,914
II 連結売上高(千円)				5,179,040
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.1	13.7	3.3	35.1

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア等

ヨーロッパ……英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米（米国）、アジア（タイ）、中国、欧州（英国）の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「アジア」、「中国」、「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	中国	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,979,978	1,826,357	724,002	520,654	244,401	8,295,394	—	8,295,394
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,247,361	—	16,672	146,072	543	1,410,650	△1,410,650	—
計	6,227,340	1,826,357	740,674	666,727	244,945	9,706,045	△1,410,650	8,295,394
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	370,198	66,628	88,267	57,036	△5,921	576,210	△102,916	473,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△102,916千円は、セグメント間取引消去△80,276千円、のれん償却額△22,640千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

当第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

事業の種類別の情報

売上高

(単位：千円)

自動車関連部品事業	情報通信関連部品事業	その他関連部品事業	合計
7,700,045	349,723	245,625	8,295,394

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。